

トレードワルツが、カンボジア商業大臣や在カンボジア日本国大使と 日 ASEAN 友好協力 50 周年記念イベントに登壇

株式会社トレードワルツ

貿易情報連携プラットフォーム「TradeWaltz[®]」を運営する株式会社トレードワルツ(以下:トレードワルツ)は、2023年6月9日に、カンボジア・プノンペンで開催された日 ASEAN 友好協力 50 周年記念イベント「日カンボジアの貿易円滑化・デジタル化」に登壇致しましたので、ご報告いたします。



■日 ASEAN 友好協力 50 周年記念イベントについて

2023年で50周年を迎える日 ASEAN 友好協力関係は、政治に限らず、経済、文化、スポーツ等、幅広い分野に渡っています。その記念すべき2023年に、経済産業省は ASEAN 各国と共に8月に「日 ASEAN 経済共創ビジョン」の発表を控えており、そこに ASEAN 各国の意見を反映すべく、経済産業省関連団体である日アセアン経済協力委員会 (AMEICC) を主体として記念イベントシリーズを各国から募集・共催しています。 (<https://ameicc.org/news/2022-10-12/>)

トレードワルツは3月 タイ開催のイベントシリーズに登壇していましたが、今回は6月 カンボジア開催のものに登壇した形となります。主催はカンボジア・日本ビジネス投資協会 (CJBI) が務め、「貿易の円滑化・デジタル化」をテーマに日・カンボジアの政府・民間専門家が講演・パネルディスカッションを実施しました。

■当日のプログラム (<https://www.tradewaltz.com/news/5441/>)

内容	講演者
開会あいさつ	駐カンボジア 日本国大使 植野篤志
	カンボジア商業大臣 H.E. Pan Sorasak
講演 「カンボジア貿易統合戦略 2019-2023 の実施状況について」	商業省長官 H.E. Samheng Bora
パネルディスカッション 「カンボジアと日本の貿易円滑化とデジタル化」	<モデレーター> ・Dr. Ngov Penghuy (名古屋大学特任准教授、カンボジア・サテライト・キャンパス所長) <パネリスト> ・Mr. Chea Laichea (商業省 国際協力局長) ・Mr. Moeun Sopheakdey (関税総局 情報技術局情報技術副課長) ・Ms. Sopha Soeng (CEO, SELA PEPPER Co., LTD) ・上松 裕士 (カンボジア日本人商工会 投資委員長、プノンペン経済特区 CEO) ・染谷 悟 (トレードワルツ(株) 取締役 COO) ・小林 謙一 (JICA 専門家 (公共事業運輸省 物流システム改善プロジェクト))
閉会あいさつ	Dr. Khim Leang (カンボジア・日本ビジネス投資協会 副会長)

■トレードワルツの発表内容について

トレードワルツはパネルディスカッションで、①貿易業界が持つ課題や、1つの解決策 TradeWaltz の紹介、②ASEAN 各国 貿易プラットフォームとの連携実証(<https://www.tradewaltz.com/news/3315/>)、③カンボジア展開に向けたフン・セン首相との面談(<https://www.tradewaltz.com/news/2046/>)、関税総局長との対話(<https://www.tradewaltz.com/news/3625/>)、政府とのカンボジア市場調査の状況(<https://www.tradewaltz.com/news/5127/>)などについて報告を行い、今回④カンボジアを含む ASEAN10 カ国と日本が今後 50 年間 デジタル貿易情報でつながる未来を提案しました。

Plan to expand Digital Trade Platform in Cambodia

2022 > 2023 > 2024

In April, TradeWaltz had a chance to participate in the meeting with Prime Minister Hun Sen and Mitsubishi Corporation.

In 2022, TradeWaltz did market research in Cambodia by subsidiary of Ministry of Economy, Trade and Industry (METI)

1st Step: Cooperation with Private Sector
Look for use case to introduce TradeWaltz to digitalize trade operation and increase trade efficiency between Japan and Cambodia

2nd Step: Cooperation with Public Sector
Continue to have a dialog with GDCE and Cambodian Public Sector to connect TradeWaltz with their systems to facilitate trade

参加者からは「これは理想の未来。どのようにしてカンボジアが近づけるか、考えたい。」といったご意見や、「B2B の貿易情報がつながる先では、B2C のプラットフォームもつながり、全体がエコシステムとして機能するのか」といった質問が寄せられました。

■カンボジア商業省 Pan Sorasak 大臣との会話

イベント前には植野大使と共に、カンボジア商業省の Pan Sorasak 大臣と意見交換をする場がありました。

今後両国の貿易強化のため、下記のようなニーズを伺いました。

- ① Sela Pepper のようなカンボジア産コショウを日本で販売するパートナー企業(輸入者)の紹介
- ② 竹を使った「つまようじ」「お弁当箱」の生産技術を持ち、カンボジア政府使節団の訪問受入可能な日系企業の紹介。(カンボジア産の竹の2次産業化目的)
- ③ カシューナッツの加工技術を持ち、カンボジア政府使節団の訪問受入可能な日系企業の紹介。(カンボジアで生産されるカシューナッツの2次産業化目的)



■カンボジア関税総局（情報技術局）との対話

イベント後にはカンボジア関税総局の情報技術局を訪問し、今後の連携検討について意見交換を行いました。



【関係者のコメント】

株式会社トレードワルツ 執行役員 COO、CMO、グローバル&アライアンス事業本部長 染谷 悟

「この度、カンボジアで開催された日 ASEAN 友好協力 50 周年の記念イベントへ参加する機会を頂き、感謝致します。いよいよ 8 月の日・ASEAN 経済共創ビジョン発表まで 1 カ月程になって参りましたが、今後 50 年の日・ASEAN の関係の中で貿易デジタル化・相互接続性の重要性は益々増してくると思いますので、弊社も日・ASEAN の距離がより近づく一助になれば幸いです。」

■トレードワルツについて

商号 : 株式会社トレードワルツ

代表者 : 代表取締役 執行役員社長 小島 裕久

所在地 : 〒100-6036 東京都千代田区霞が関三丁目 2 番 5 号 霞が関ビルディング 36 階 WORKSTYLING

設立 : 2020 年 (令和 2 年) 4 月

事業内容: ブロックチェーンを活用した貿易情報連携プラットフォーム「TradeWaltz (注 1)」の SaaS (注 2) 提供

人員数 : フルタイム 59 名

URL : <https://www.tradewaltz.com>

株主一覧: 株式会社 NTT データ / 豊田通商株式会社 / 東京大学協創プラットフォーム開発株式会社 / 住友商事株式会社 / 三菱商事株式会社 / 株式会社 TW Link / 東京海上日動火災保険株式会社 / 豊島株式会社 / 株式会社上組 / 株式会社フジトランス コーポレーション / 三井倉庫ホールディングス株式会社 / 株式会社日新 / 株式会社三菱 UFJ 銀行 / 丸紅株式会社 / 三菱倉庫株式会社 / 損害保険ジャパン株式会社

SDGs への取組み: 弊社サービスは主に 8,9,12,13,15,17 のテーマについての取組みを推進しています。



(注 1) 「TradeWaltz」は日本国内における株式会社トレードワルツの登録商標です。

その他の商品名、会社名、団体名は、各社の商標または登録商標です。

(注 2) Software as a Service の略で、ユーザーがインターネット経由で必要なソフトウェア機能を利用する仕組み

本件に関するお問い合わせ先

株式会社トレードワルツ 広報・マーケティング部 担当: 染谷、齋藤、上野、須藤、中尾

Email : info@tradewaltz.com

以上